令和６年度 サービス評価結果

令和７年３月に、当施設のサービスについて「サービス評価委員会」で自己評価を行いました（結果別表）。

メンバー７名で検討する中で、当施設の強みや課題を整理することができました。

結果については、令和５年度に比べ、３項目の評価が上がりました。一方で、「利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている」の項目についは、「訴えや希望を聴く機会がない」との意見があり、コロナ禍で見合わせていた「対話会」を令和７年４月より再開しました。

そのほか、プライバシーの観点からの記録の管理、生活環境のさらなる整備などの課題について具体的な行動計画を設定しながら、今後の取り組みにつなげていきたいと思います。

評価結果一覧

評　価　項　目	評価 R6年度	評価 R5年度
利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	b	b
利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	b	b
利用者の権利擁護に関する取組を徹底している。	a	a
福祉施設・事業所の環境について、利用者の快適性に配慮している。	b	b
入浴支援を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a	a
排せつの支援を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a	a
移動支援を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a	a
食事をおいしく食べられるよう工夫している。	a	a
食事の提供、支援を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a↑	b
利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	b↑	c
褥瘡の発生予防・ケアを行っている。	a↑	b
介護職員等による喀痰吸引・経管栄養を実施するための体制を確立し、取組を行っている。	a	a
利用者の心身の状況に合わせ機能訓練や介護予防活動を行っている。	b	b
認知症の状態に配慮したケアを行っている。	b	b
利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順を確立し、取組を行っている。	a↑	b
利用者が終末期を迎えた場合の対応の手順を確立し、取組を行っている。	a	a
利用者の家族等との連携と支援を適切に行っている。	b	b

a…できている。b…できているが、十分ではない。c…できていない。
↑…令和５年度より改善

彼岸供養

北原荘では毎年、お盆と春のお彼岸に、その間にお亡くなりになられた利用者様のご供養をさせて頂いております。

今年も３月19日(水)、市内豊川町の長泉寺のご住職・高橋亮慈様にお越し頂き、彼岸供養が執り行われました。

読経後にご住職より説法を拝聴し、参列したご利用者様は真剣に聴き入っておられました。日日是好日（にちにちこれこうじつ）―人生、楽しいことも辛いこともたくさんありますが、良いことも悪いこともありのままに受け入れ、その時、その時を精一杯生きましょう。

一斉清掃参加

４月６日（日）早朝、村松三区の一斉清掃に北原荘及び北原荘居宅介護支援センター職員が参加させて頂きました。地域の皆様と一緒に、施設付近の歩道のごみ拾いや除草などを行いました。村松三区の皆さんには共同防災訓練などで日頃からお世話になっていますが、今後も様々な活動を共にしながら、顔の見える関係を作っていきたいと思います。